

平成28年度事業報告

県内の勤務医を取り巻く環境は、厳しい状況にある。

新医師臨床研修制度の導入や理不尽な医療訴訟等により、地域・診療科による医師の偏在が進行し、特に45歳未満の医師不足は深刻であり、救急医療をはじめ地域医療は崩壊しかけている。

こうした中、勤務医部会では、平成28年度は、勤務医をめぐる諸課題の解決に向け、病院勤務医懇談会、市民公開講座、医師事務作業補助者の活動支援、座談会、部会主催のシンポジウムなどを企画、実施した。

病院勤務医懇談会は、各病院に県医師会役員、勤務医部会役員等が出向き、勤務医の抱える問題や県内病院に定着するための課題等について協議する場として、医師会会員・非会員を問わず数少ない直接対話のできる機会として重要な機能を果たしており、平成28年度も2箇所で開催した。

市民公開講座では、病院勤務医の過重労働の現状を理解してもらうとともに、身近なテーマにより地元住民と医療について考える場として、平成27年度と同様2箇所で開催した。

医師事務作業補助者については、医師の負担軽減に資することから、これまでの4年間の取組みを踏まえ、医師事務作業補助者連絡協議会が主体となって行う研修等の事業に対し側面的な支援をしたところである。

座談会については、新たな専門医制度の実施が平成30年度に延期されたが、山口県の地域医療を維持していくために、新専門医制度に関する諸課題に対して引き続き、医師会、行政、大学が一体となって取り組む必要があり、オール山口で若手医師を確保するための対策等について熱心な議論が交わされた。この座談会の内容は勤務医ニュースの第19号として発刊した。

次に勤務医のネットワーク構築事業として、県内各病院の医局長のメーリングリストの作成や、勤務医部会の役員等が各地域へ出かけていき、地域の医局長等と課題について本音でトークする「なんでもトーク情報交換会」の開催を県内2箇所で開催した。

さらに、医学生のための短期見学研修事業は、医学生の早いうちから、山口県の病院や現場を知り、医師として働くことの意義や魅力を知ってもらうために、山口大学医学部の支援をいただき実施した。

勤務医部会シンポジウムは、勤務医をはじめ医師に関心が高い医療事故調査制度について「医療事故調査制度－医療安全のために－」をテーマに基調講演や病院の医療安全体制の現状等に関する発表等が行われた。

臨床研修への取り組みとしては、平成22年4月より、山口大学、県内の基幹型臨床研修病院、山口県及び山口県医師会で組織された山口県医師臨床研修推進センターにおいて、臨床研修の円滑な推進及び研修医の県内定着に関する事業を行っており、今年度も臨床研修病院合同説明会への参加、臨床研修医交流会の開催、指導医・後期研修医等国内外研修助成事業等により、県内の若手医師の確保・育成に努めた。

以下に本年度事業内容を報告する。

1 勤務医対策

(1) 勤務医部会総会、理事会、企画委員会の開催

- ① 総会 2月26日
- ② 理事会 7月9日
- ③ 企画委員会 6月4日 8月27日 12月3日

(2) 病院勤務医懇談会の開催(県内2か所)

- 9月28日 東部地区 県立総合医療センター
- 8月3日 西部地区 萩市民病院

(3) 市民公開講座の開催(県内2か所 下松市・小野田市)

- 3月26日 下松医師会
「地震災害時の医療活動について」

- 2月5日 小野田医師会
「地域における救急医療の現状と課題」
- (4) 県医師会生涯教育セミナーでのシンポジウムの開催
2月26日 ① 基調講演（専門医機構：共通講習単位取得可能）
「医療事故調査制度—医療安全のために—」
② シンポジウム
「医療事故調査制度への対応と各病院の医療安全体制の現状」
- (5) 医師事務作業補助者連絡協議会事業
2月4日 医師事務作業補助者研修会
① 事例発表「周東総合病院における医師事務作業補助業務」
② 特別講演「医師事務作業補助者の役割・過去・現在・未来」
- (6) 座談会の開催
11月20日 「新専門医制度への対応」
- (7) 勤務医のネットワーク構築（医局長連携として「なんでもトーク」開催、
情報交換会の実施
1月10日 岩国・柳井地域の医局長等との本音のトーク
1月31日 宇部・小野田地域の医局長等との本音のトーク
- (8) 医学生への啓発事業（「医学生のための短期見学研修事業」の開催）
2月～3月 事業実施
- (9) 平成28年度都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会
5月20日 日本医師会
- (10) 平成28年度全国医師会勤務医部会連絡協議会への参加
11月26日 大阪府 「2025年問題と勤務医の役割」
- (11) 勤務医ニュースの発行(年2回)
7月 第18号 勤務医部会主催シンポジウム
「これでわかる新専門医制度～山口県でとれる専門医～」
2月 第19号 座談会「新専門医制度への対応」

2 臨床研修医の確保対策(山口県医師臨床研修推進センター事業)

- (1) 山口県医師臨床研修推進センター運営会議 11月10日 3月23日
- (2) 臨床研修病院合同説明会
① レジナビフェア2016大阪 7月3日
② e-レジフェア2016福岡 10月10日
③ レジナビフェア2017福岡 3月5日
④ レジナビフェア2017東京 3月19日
- (3) 臨床研修医交流会
とき 8月27日(土)～28日(日)
ところ 山口市湯田温泉
参加者 臨床研修医 77名、臨床研修関係者 45名、計 122名
- (4) 指導医・後期研修医等国内外研修助成事業
助成実績：県内基幹型臨床研修病院に勤務する指導医1名、後期研修医1名
- (5) 国内外からの指導医の招へい事業
助成実績：県内基幹型臨床研修病院2病院
- (6) 病院現地見学会助成事業
助成実績：県内基幹型臨床研修病院10病院
- (7) 臨床研修医歓迎会
とき 4月8日(金)
ところ ANAクラウンプラザホテル宇部
参加者 研修医(1年目) 79名、臨床研修関係者 65名、計 144名